

事 務 連 絡
令和 6 年 10 月 18 日

加盟団体 アルペン関係者 各位

公益財団法人 全日本スキー連盟
アルペン委員会委員長 押 切 敬 司
(公印省略)

アルペンスラローム競技におけるスイッチバックの禁止について（お知らせ）

日頃よりスノースポーツの普及振興にご尽力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、標記の件について、アルペンスラローム競技におけるスイッチバックの禁止は昨シーズン、S A J 特別ルールにより全てのS A J 公認大会で適用を除外されていましたが、2024/2025 シーズンから、国内で開催される全てのS A J 公認大会においてF I S ルールを適用し、下記のとおり禁止となりますのでお知らせいたします。

貴団体関係者へご周知いただきますよう宜しくお願い申し上げます。

なお、本件についての詳細情報は、「2024-2025 アルペン競技ハンドブック」をご確認ください。

記

ICR 614. 2. 3 競技者が止まった後の継続禁止

競技者が完全に止まった場合（例：転倒）、その競技者は、前の旗門やその後の旗門を続けることはできない。

【問い合わせ】

(公財) 全日本スキー連盟
アルペン委員会 ルール公認小委員会
小委員長 前 原 力